

# 視聴覚教育

NO.316  
発行日 17.10.5  
発行 岡崎市AVL  
編集 現職研修委員会  
学習情報部

**「視聴覚用語  
アドオンソフトウェア」**  
何らかのアプリケーションに追加インストールすることで、拡張機能を提供するソフトウェア。例えば、ワープロソフトに、子供用のインターフェイスを提供したり、スベルチェック機能を提供したりできる。

## 視聴覚機器保有調査の報告

### デジタル機器の充実

学習情報部研修部会では、平成17年7月に各学校の視聴覚機器の保有状況を調査した。調査の内容は、機器の保有状況、「購入を希望している機器」、「最近購入し、使用して便利だと感じた機器」の3項目である。詳細は年度末に刊行される『岡崎の視聴覚教育（第37号）』に掲載されるが、ここではその概要を述べる。

利便性や汎用性の面から、ここ数年でデジタル化が急速に進展し、「購入を希望している機器」の上位は、ほとんどデジタル機器が占めた。そのため、現状の保有状況を把握し、今後の機器購入の際の目安とするため、主なデジタル機器の1校あたりの平均保有数を示す。（表1）学校環境による差はもちろんあるものの標準的な規模の学校のモデルとして参考になる。特に、平成13年度（表2）と比較すると増加の様子が分かる。校内LANの敷設や学校インターネット事業などによる環境の整備が進んだことによ

り、主なデジタル機器が、それぞれおよそ4～12倍に増えている。次に、「購入を希望している機器」では、昨年に続きDVDプレーヤー（レコーダー）が一番多かった。ソフトの普及やパソコンとの連携により、ビデオ方式に替

主なデジタル機器の平均保有数【表1】

機器名	小学校	中学校	総合
DVD プレーヤー	1.0	3.7	1.8
DVD レコーダー	0.2	0.4	0.3
デジタルビデオカメラ	2.6	3.1	2.7
デジタルスチルカメラ	23.0	26.0	23.9
MD 付ラジカセ・コンポ	4.0	4.0	4.0
ビデオプロジェクター	1.9	1.4	1.8

パソコン対応のもの

わるメディアとしてほぼ定着した感がある。また、一般的なデジタルカメラの普及が一段落したこともあり、高品質な画像に対応したデジタル一眼レフカメラの要望が増えたことが注目される。パソコン関連機器では、大型カラープリンタ、外付けのドライブ（HDDやDVD-RW）

の要望が多い。「最近購入し、使用して便利だと感じた機器」では、ポータブルDVDプレーヤーやDVDレコーダーなどのDVD関連機器が多かった。また、パソコン関連では、通知表等の諸帳簿の電子化に対応する、A3対応のカラープリンタなどが挙げられた。

これらの結果から、今後ますます学校内におけるデジタル化が進むことがわかる。

平成13年度との比較（市内合計数）【表2】

機器名	H13	H17	伸び
DVD プレーヤー	8	103	12.9倍
デジタルビデオカメラ	36	159	4.4倍
デジタルスチルカメラ	199	1530	7.7倍
MD付ラジカセ・デッキ	52	240	4.6倍
ビデオプロジェクター	15	108	7.2倍

パソコン対応のもの

### 「視聴覚教育あれこれ」

#### 平成17年度岡崎市教育研究大会

去る9月15日（木）、北中学校で岡崎市教育研究大会の学習情報分科会が開催された。助言者に名古屋大学の柴田好章助教をお迎えし、「高度情報通信社会に対応する学校での新しい視聴覚・情報教育のあり方を追究しよう」をテーマに、熱心な報告や討議が行われた。

なお、「父母と教師の教育を語る会（県教研）」には、井田小学校の内田雅之先生と美川中学校の川本祐二先生が選ばれた。

## 「実践報告」

# 自分の演技をチエック

矢作北中学校 矢田晃仁

体育の授業の「マット運動」において、子供たちが、自分の運動の様子や動きを見て知ることとは、技術を習得するには必要なことであると思う。そこでよくビデオカメラを鏡的に利用するが、巻き戻す時間やビデオの見た部分の頭出し時間が、本来時間をかけるべき活動内容を減らしてしまうのが難点である。

そこでスムーズに自分の演技の様子をチエックさせるために効果をあげるのがDVDレコーダーである。ビデオカメラと併用して使うことで待ち時間がなくチエックすることができる。



「前転の様子が遅れて再生されるDVDレコーダー」

ここではDVDレコーダーの「追っかけ再生」機能を利用する。マットの前にビデオカメラを設置し、それとDVDレコーダーをつなげておく。子どもたちの前転をDVDレコーダーに一旦録画し、その数秒後に追っかけ再生をすることで、マットで前転をした数秒後に、自分の演技をテレビ画面で確認することができる。マット運動だけでなく、水泳など他の単元や教科でも活用できそうな便利な機能である。

## 「レットライ」

# 「フリーソフト」の紹介

誰でも使えるフリーソフトについて3タイトルを紹介する。

「YAHOO JAPAN」や「窓の杜」などのサイトでは、無料で使えるフリーソフトがダウンロードできる。簡単なゲームソフト、アイコン作成ソフト、子ども用の学習ソフト、家庭用には家計簿ソフトなど使ってみても楽しいものが多い。

特に、私が授業で重宝しているのが、白地図を描いてくれる「KENMAP」というソフトだ。都道府県ごとに白地図が作れ、しかも、市町村別に色を付いたり記号を入れたり、様々な加工ができるものです。子どもたちが学習したことを白地図に表現していくこともできる。

パソコンのメモリーがだんだん小さくなって処理が遅くなっていくが、そのメモリーを増やしてくれるソフトもある。削除しても見かけ上なく誤って削除してしまったファイルを復元してくれるソフトもある。削除しても見かけ上なくなくなったように見えるだけで、実際にはハードに残っているからだ。

フリーではないが、シェアウェアの「チューチューマウス」のソフトも便利だ。カーソルが利用者の使い方の癖を学習し、事前に動いてくれるので、同じことを繰り返す作業するときには、本当に助かる。

今後、フリーソフトを効果的に使って学習活動や校務の効率化を進めていきたい。

(男川小学校学習情報主任 河上眞一)

# ライブブライリーだより

## 視聴覚教材作成のお手伝い

視聴覚ライブブライリーでは、視聴覚教材、機材の貸し出しだけでなく、パソコンを使った映像のノンリニア編集、撮影、音声編集、カラーコピーなどを利用した作品や教材作りのお手伝いをしていきます。また、学芸会などに利用しやすい著作権フリーの効果音・BGMも多数そろえています。スタッフに気軽にご相談下さい。

## ノンリニア編集講習会のお知らせ

視聴覚ライブブライリーでは、毎月第2土曜日(祝日の場合は、第4土曜日)に、ノンリニア編集専用機「ローランドエディロール」を利用した講習会を、次のように開催していきます。取りためた映像作品にまともめたり、映像教材制作にチャレンジしませんか。



- ・ 講習時間 午前9時～11時30分
- ・ 受講内容

A コース ノンリニア編集機の基本的な知識及び操作等の習得

B コース 各自が撮影したビデオ素材をもとに、一つの作品に仕上げる。

申し込みを希望される方は視聴覚ライブブライリーまでご連絡下さい。( 23 6789 )